

次代へ繋ぐ交流委員会 事業報告

委員長 齊藤康範

本年度、次代へ繋ぐ交流委員会では「人・想い・歴史」を繋ぐことで関係をより強固なものにし、「まちや人を導く」次代のリーダーとして社会に寄与し続ける組織にすべく邁進して参りました。

まずは、1月30日にオリエンタルホテルにて1月第一例会「新年例会」及び「新年祝賀会」を開催し、40周年を迎えた本年の運動と抱負について第41代理事長高梨義成君より力強く発信させていただきました。多くの来賓の皆様や、日頃ご支援くださっているOB・OGの皆様にもご参加頂き、新しい年度のスタートを一体感を持って行うことができました。

次に6月28日にオンラインにて6月第一例会「こんな時こそ距離を縮める！スピーチ交流会」を開催いたしました。新型コロナウイルスの影響で当青年会議所でも対面での交流が途絶えてしまいお互い不安を抱えた状況でした。安否の確認や生活面、仕事面での情報交換をスピーチを通して行えた事で、お互いの状況を把握し、一丸となって乗り越えていこうという意識が深まりました。

12月4日には12月第一例会「ファイナル例会」並びに「卒業式」を開催し、第41代理事長高梨義成君より今年度の事業を総括し、事業報告を行っていただきました。プレジデンシャルリース継承式では、歴代理事長協力の元、次年度理事長予定者堀木修吾君へプレジデンシャルリースの継承が盛大に行われ歴史と伝統が継承されました。卒業式では、我らが同志である9名の卒業生を華々しく労い、祝す事ができました。

また、例年とは異なる交流方法を模索しながらも、オンライン例会やオンライン交流会などに挑戦する事ができ、新たな浦安青年会議所の魅力を開拓することが出来たのではないかと思います。

最後に、本年度の浦安青年会議所の交流を担う委員会として、様々な交流アイデアを創造し全うしてくれた委員会のメンバー、委員会の垣根を越えて苦労を惜しまず運動を協力してくれた各委員長をはじめとする各委員会のメンバー、そして多くのご助言とフォローをしてくださった皆様に心より感謝の意を表し、次代へ繋ぐ交流委員会の事業報告とさせていただきます。

一年間、ありがとうございました。